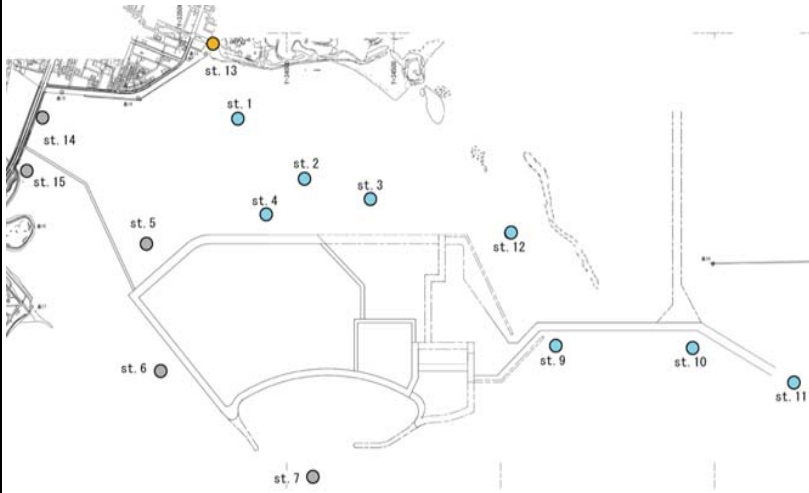


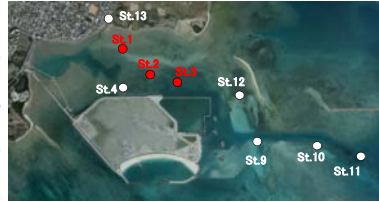
第7回(10月期モニタリング/フィードバック 月例会議)

対象期間:平成29年10月1日～平成29年10月31日 那覇港湾・空港整備事務所

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	クビレミドロ監視地点では、st.1で3回(26測定中)、st.2で3回(23測定中)で監視基準(SS=7mg/L)を超過した。 工事の濁り監視地点では、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 基準超過時は、人工島北側(st.1～4周辺及びst.12周辺)に深堀部からの濁りの拡散や底質の巻き上げ等による白濁した濁りが確認された。			
	水質調査結果	クビレミドロ監視地点基準値【st.1～3:SS=7mg/L】	st.1は10/4、10/9、10/10において、監視基準(SS=7mg/L)を超過した。 st.2は10/5、10/9、10/10において、監視基準(SS=7mg/L)超過した。 st.3は監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は5.2mg/L、2.5mg/L～14mg/Lの範囲で推移していた。	人工島北側の浅海域(st.1～st.4及びst.12周辺)に緑白色の濁りが広がっていた。調査期間中は、国施工の工事は海上で灯浮標および汚濁防止膜の設置、灯浮標および汚濁防止膜の撤去が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されていなかった。 県施工の工事は県道20号線(泡瀬工区)橋梁関係の切梁、腹起こし設置、鋼管杭打設・鋼矢板打設、水替工、鉄筋加工・組立、ボーリング調査、仮設足場組立、汚濁防止膜撤去、鋼管杭打設等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されていなかった。
		工事の濁り監視地点基準値【st.4～12:SS=11mg/L】	全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は2.7mg/L、<1～10.9mg/Lの範囲で推移していた。	
		流入部負荷量の調査地点	SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=26回(26計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(26計測中) 平均値は22mg/L、9.7～49mg/Lの範囲で推移していた。	
流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。	10/18の49 mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日0.0mm、前日19.0mm、当日31.0mmであり、降雨による濁水流入により高くなった。			
基準超過時の気象概況	<ul style="list-style-type: none"> ・10月4日は、風向は北-北東、風力は3～4、波高は0.4m程度であった。降雨は調査前3日間で0mm、当日が0mmであった。 ・10月5日は、風向は東、風力は3～4、波高は0.4m程度であった。降雨は調査前3日間で0mm、当日が0mmであった。 ・10月9日は、風向は東北東-東、風力は3～4、波高は0.4m程度であった。降雨は調査前3日間で0.5mm、当日が3.5mmであった。 ・10月10日は、風向は東北東、風力は2～4、波高は0.5m程度であった。降雨は調査前3日間で4mm、当日が0mmであった。 		【調査位置図】	
				
基準超過時の工事状況	基準超過時は、護岸工事において汚濁防止膜の設置、県道20号線(泡瀬工区)橋梁整備工事及び仮設橋整備工事において、切梁、腹起こし設置、鋼管杭打設・鋼矢板打設、水替工、鉄筋加工・組立、ボーリング調査、仮設足場組立が行われていた。			

中城湾環境監視調査

【調査位置図】



クビレミドロ監視地点

監視基準: st.1~st.3 = 7mg/L

※観測値は、定時観測(15時)の1日1回、上層(水面より50cm)、中層(上下層の間)、下層(底上20cm)の各値の平均値とした。

※天気・風向・風力は定時観測時における現地確認とした。

※降水量はアメダス(沖縄市胡屋)のデータを用い、24時間(1日)の合計を示した。

※潮は調査時間帯における「上げ潮」、「下げ潮」の状況を示した。また、潮位は中城検潮所における定時観測値を使用した。

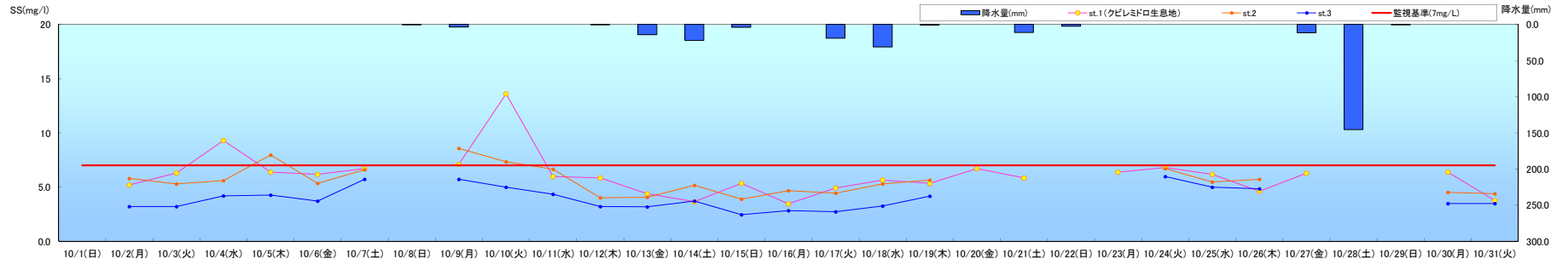
※表中の赤色で着色した値は基準値(st.1~3=7mg/L)を超えたことを示す。

※荒天もしくは干潮時等により定時観測が出来ない場合、工事未実施の場合は欠測とし、表中では「-」で示した。

※「満り監視調査」は8/1から開始した。

SS(mg/L)観測結果及び降水量(mm)

観測日	10/1(日)	10/2(月)	10/3(火)	10/4(水)	10/5(木)	10/6(金)	10/7(土)	10/8(日)	10/9(月)	10/10(火)	10/11(水)	10/12(木)	10/13(金)	10/14(土)	10/15(日)	10/16(月)	10/17(火)	10/18(水)	10/19(木)	10/20(金)	10/21(土)	10/22(日)	10/23(月)	10/24(火)	10/25(水)	10/26(木)	10/27(金)	10/28(土)	10/29(日)	10/30(月)	10/31(火)	
潮名	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	
満潮時刻	16:34	17:08	17:37	18:06	18:36	19:06	19:38	8:14	9:00	9:50	10:50	12:08	13:44	15:09	16:06	16:49	17:25	17:57	18:26	18:54	19:20	8:11	8:45	9:22	10:03	10:53	12:01	13:29	14:47	15:39	16:18	
干潮時刻	9:48	10:35	11:13	11:49	12:23	12:57	13:33	14:09	14:48	15:30	16:21	17:34	19:25	8:08	9:24	10:22	11:08	11:48	12:23	12:55	13:26	13:56	14:26	14:58	15:35	16:20	17:29	19:12	7:29	8:48	9:46	
天気	-	晴	晴	晴	曇	晴	晴	-	晴	晴	晴	晴-雨	晴	晴	晴	晴	晴-曇	晴	晴	晴	晴	晴	-	晴	晴	晴	曇	-	-	晴	晴	
風向	-	NW	N	NE	E	ENE	NE	-	ENE	ENE	E	E	E-ESE	ESE	SE	ESE	NE	E	NE	NE	NE	-	N	NE	NNE	ENE	NE	-	-	N	NE	
風力	-	2	1	3	3~4	2	2~3	-	2~3	2~4	2~3	2~3	2~3	2~3	1~3	1~2	1~3	1~3	1~2	4	4	-	3	1~4	3~4	2~4	4	-	-	2~4	2~3	
降水量(mm)	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	3.5	0.0	0.0	0.5	14.0	22.0	4.0	0.0	19.0	31.0	1.0	0.0	11.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	11.5	145.5	0.5	0.0	0	
潮	-	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	-	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮+上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	上げ潮	下げ潮	-	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	下げ潮	-	-	上げ潮	上げ潮
潮位(cm)	167	161	149	131	109	89	74	69	76	93	117	142	163	175	178	170	154	135	116	100	90	86	87	94	106	120	136	151	163	171	173	
st.1	-	5.2	6.3	9.3	6.4	6.2	6.7	-	7.1	14	6.0	5.9	4.4	3.7	5.3	3.5	4.9	5.7	5.3	6.7	5.9	-	6.4	6.8	6.2	4.6	6.3	-	-	6.4	3.8	
st.2	-	5.8	5.3	5.6	7.9	5.3	6.6	-	8.6	7.3	6.0	4.0	4.1	5.2	3.9	4.7	4.4	5.3	5.7	-	-	-	6.7	5.5	5.7	-	-	-	4.5	4.4		
st.3	-	3.2	3.2	4.2	4.3	3.7	5.7	-	5.7	5.0	4.3	3.2	3.2	3.7	2.4	2.8	2.7	3.2	4.2	-	-	-	-	6.0	5.0	4.9	-	-	-	3.5	3.5	




国	航路泊地 (~130m) 浚渫工事	10/1(日) 10/2(月) 10/3(火) 10/4(水) 10/5(木) 10/6(金) 10/7(土) 10/8(日) 10/9(月) 10/10(火) 10/11(水) 10/12(木) 10/13(金) 10/14(土) 10/15(日) 10/16(月) 10/17(火) 10/18(水) 10/19(木) 10/20(金) 10/21(土) 10/22(日) 10/23(月) 10/24(火) 10/25(水) 10/26(木) 10/27(金) 10/28(土) 10/29(日) 10/30(月) 10/31(火)																															
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 紅埋線設置 汚濁防止線設置 紅埋線撤去 汚濁防止線撤去 </div>																															
県	護岸工事																																
	橋梁/仮橋工事	切梁、腹起し設置	鋼管杭打設・鋼矢板打設	水替工	鉄筋加工・組立	ボールリング調査	仮設足場組立	床堀	鋼管杭打設・鋼矢板打設	水替工	汚濁防止線撤去	鉄筋加工・組立	ボールリング調査	仮設足場組立	床堀	鋼管杭打設	水替工	鉄筋加工・組立	ボールリング調査	仮設足場組立・解体	鋼矢板打設	鋼管杭打設	水替工	鉄筋加工・組立	ボールリング調査	仮設足場組立	床堀	切梁、腹起し設置	鋼管杭打設	水替工	鉄筋加工・組立	ボールリング調査	仮設足場組立
	養浜工事																																
	護岸/防波堤工事																																

第7回(10月期モニタリング／フィードバック 月例会議)

対象期間:平成29年10月1日～平成29年10月31日

沖縄県調査分

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>工事の濁り監視地点では、st.5で1回(51測定中)、監視基準(SS=11mg/L)を超過した。 基準値超過時は、人工島北側の浅海域(st.5周辺)に緑白色の濁りが広がっているのが確認された。</p>			・特になし
	水質調査結果	<p>工事の濁り監視地点 基準値 【st.5～8: SS=11mg/L】</p> <p>10/30 st.5(AM 上げ潮時)で工事監視基準値を超過した。 平均値は3.7mg/L、<1.0～16mg/Lの範囲で推移していた。</p>	<p>st.5において工事監視基準を超過した。 st.5近傍工事箇所st.5aの値は、基準値超過地点であるst.5の地点より低い値を示し、濁りの中心が工事からではないことを示し、近傍工事箇所は矢板で囲まれており海水の流出、流入がない状態であることから工事との関連性はないと考えられた。超過の原因としては、台風22号通過後の強い北の風が吹いていたこと、水深が浅かったことから、st.5周辺の干出域から上げ潮により発生した底質の巻きあがりの濁りが風浪により拡散した可能性が高いと考えられた。</p>	
		<p>流入部負荷量の調査地点</p> <p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.14=26計測中26回 st.15=26計測中26回</p> <p>SS=50mg/Lを超えた回数: st.14=26計測中5回 st.15=26計測中0回</p>	特になし	
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p> <p>st.14:10/6 (PM 上げ潮時)93mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日から当日まで0.0mmであった。降雨による濁水流入はみられなかった。</p> <p>st.15:10/31 (PM 上げ潮時)45mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が0.5mm、前日から当日まで0.0mmであった。降雨による濁水流入はみられなかった。</p>		
基準超過時の気象概況	<p>基準超過時の気象概況は以下の通りであった。</p> <p>・10月30日(PM)は、風向が北、風力が4、波高が0.1m程度であった。降雨は調査前々日が145mm、前日が0.5mm、当日が0.0mmであった。</p>		<p>【調査位置図】</p> 	
基準超過時の工事状況	<p>基準超過時の工事内容は以下の通りであった。</p> <p>・10月30日(PM)に県道20号線(泡瀬工区)橋梁整備工事および仮棧橋整備工事において床堀、土砂運搬が行われていた。</p>			

